

# 第8回 地域の居場所 づくりサミット

コロナ禍の子ども食堂を考える  
～教えて！ 今の子ども達のこと、居場所のこと～

2021  
6.12 土  
14:00～16:30

オンライン  
セミナー

Have a nice time!

参加型  
ミーティ  
ング

## 第1部

14:00～14:30  
キューピーみらいたまご財団  
・助成事業説明会  
・活動報告  
東洋食品工業短期大学  
微生物グループ 稲津早紀子先生

## 第2部

14:30～16:30  
食の居場所づくり講座  
参加型ミーティング  
「教えて！今の子ども達のこと  
居場所のこと」

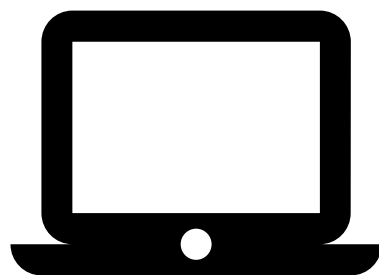
申し込み

お電話又は下記ホームページより申込みフォームにおすすみください。



03-5426-2547

受付平日10～17時



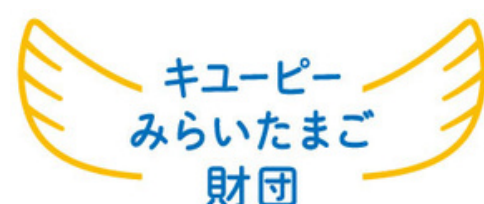
<https://mow.jp/>

参加費・無料

対象・子ども食堂活動団体・支援団体

子ども食堂に関心のある方なりとなたでも

■主催 公益財団法人キューピーみらいたまご財団  
■共催 一社) 全国食支援活動協力会





子ども食堂を考える



## 第2部 参加型ミーティング 教えて！今の子ども達のこと 居場所のこと

日時・6/12(土) 14:30~16:30

参加方法・完全オンライン

キューピーみらいたまご財団では、食育活動および子どもの貧困対策などに取り組む団体への寄付を中心とした助成活動を行っています。2021年度は全国約100団体、3,900万円程の助成を行いました。活動形態を切り替えて運営する食の居場所づくり団体が理想とするニューノーマルにおける居場所の在り方について、子ども達と繋がる団体の皆様と共に話しあい、支援の仕組みを考えます。

フードパントリー・お弁当配布  
これからもずっと続ける？

居場所は再開できる？

《現場中継》 こども食堂サポートセンター那覇  
浦崎直己さん (社福) 那覇市社会福祉協議会 (沖縄県)

2019年度休眠預金事業の実行団体として、2020年4月からこども食堂サポートセンター那覇として事業を実施。新型コロナウイルス感染拡大を受けて活動形態を変えた子ども食堂等居場所支援のために、寄贈品マッチングや企業による社会貢献活動のマッチングコーディネートを担い、那覇市を中心に子どもの居場所づくり支援を担う各種機関とのネットワークづくりを推進しています。

課題提起① 子ども食堂活動団体の立場から

大西裕子さん NPO法人くるる「にしよどこども食堂」(大阪市)

2016年12月から活動を始めるにしよどこども食堂くるる。コロナ前は70~80人の子どもたちが来てくれていましたが、今はお弁当の配食に切り替えつつ、体験の居場所を提供しています。子ども食堂を軸に、イベントなど子どもに関することは何でも企画・実践しています。また、2019年からこどもの居場所サポートおおさかの運営委員として地域の他の団体と連携・協働も推進しています。

課題提起② 子ども食堂に対する中間支援の立場から

青木正照さん NPO法人NPOホットライン信州(長野県松本市)

生活困難者への多角的な支援等を通して、誰もが「居場所」「出番」「自立」「生活の改善」ができるよう、地域・環境・ネットワーク作りに寄与することで社会福祉の向上を図ることを目的とし、地域社会の支援制度の改善と事業内容の充実を図るため、2014年4月1日にNPO法人を設立。現在は、県内95ヶ所に広がる子ども食堂の開設・運営支援や24時間の無料電話相談などの生活困窮者支援の他、企業や自治体からの寄付をマッチングし、食糧支援を行っています。

活動を続けるために  
本当に必要な支援は

みんなで話そう

